

# 平成28年度 甲賀市 予算

# みんなで創ろう理想郷 こうかの力！



甲賀市長  
中嶋 武嗣

## 施政方針(要旨)

国が掲げる一億総活躍社会へ向けての動きが本格化いたします。本市におきましては、市民協働による確実な自主自立の歩みを基調に、全国1700余りの市町村の先駆的なモデルにふさわしい品位と格調高い「理想郷・甲賀」の國づくりを進めていかなければなりません。

そのためにも、安全・安心の原点となる防災力を高めるとともに、しっかりとした経営戦略による経済力を高め、優れた感性や判断力のある人材力を育むことを3本の柱とし、力強い行財政改革を継続

させながら市民幸福度の最大化に主眼を置いた取り組みを進めてまいります。

『みんなで創ろう 理想郷 こうかの力!』と題して編成した平成28年度予算は、一般会計では、414億1千万円を計上し、市制施行後では2番目の予算規模となりましたが、安心安全を基軸とした市民目線で盛り込みました各事業のいずれもが、市民の願いと市の思いの方向性を一致させたものに他なりません。さらに、予算案の隅々には、市内外から憧れを感じてもらえるまちづくりへの思いを込めています。

総合戦略に掲げる、選ばれる「甲賀の國」の都づくりに向けて、本市独自の施策を積極的に進めてまいります。

## 平成28年度 甲賀市予算編成方針

- 予算は5つの基本方針をもって編成しました。
- ① **総合計画の実現をめざした重点的・戦略的な財源配分**  
市民ニーズや経済情勢等を踏まえつつ、安全・安心な暮らしをめぐり一層の施策の重点化を図りながら、総合計画の実現のための部局間連携による予算とします。
  - ② **人口減少に立ち向かい、元気なまち甲賀をめざす施策展開**  
持続可能な自治体経営において、最大の課題となる急激な人口減少問題に対し、将来を見据え、継続的かつ効果的な施策を部局横断的に取り組みます。
  - ③ **防災・減災対策等の強化**  
市民の安全を最優先とし、将来を見据えた防災・減災対策、環境・エネルギー対策のより一層の強化を図ります。
  - ④ **合併特例期間を見据えた計画的予算**  
「合併特例債」の発行と、地方交付税のうち「普通交付税の合併算定替※」が適用される合併特例期間の終了後も持続可能な財政運営にむけて、その期限を見据えた計画的な予算とします。
  - ⑤ **財政健全化にむけた着実な取り組み**  
新しい価値の創造による行財政改革の断行や、市税や各種料金の滞納解消策の実行と、現有資産の有効活用と新たな発想による財源の確保に取り組みます。
- ※普通交付税の合併算定替  
合併後でも、合併がなかったものと仮定して、合併前の旧町ごとに算定した普通交付税の合算額が保障され、合併による普通交付税の不利益を被ることがないようにされた制度です。甲賀市は平成27年度から段階的削減が始まっており、平成28年度の算定においては、これまで保障されていた額の3割が削減されます。

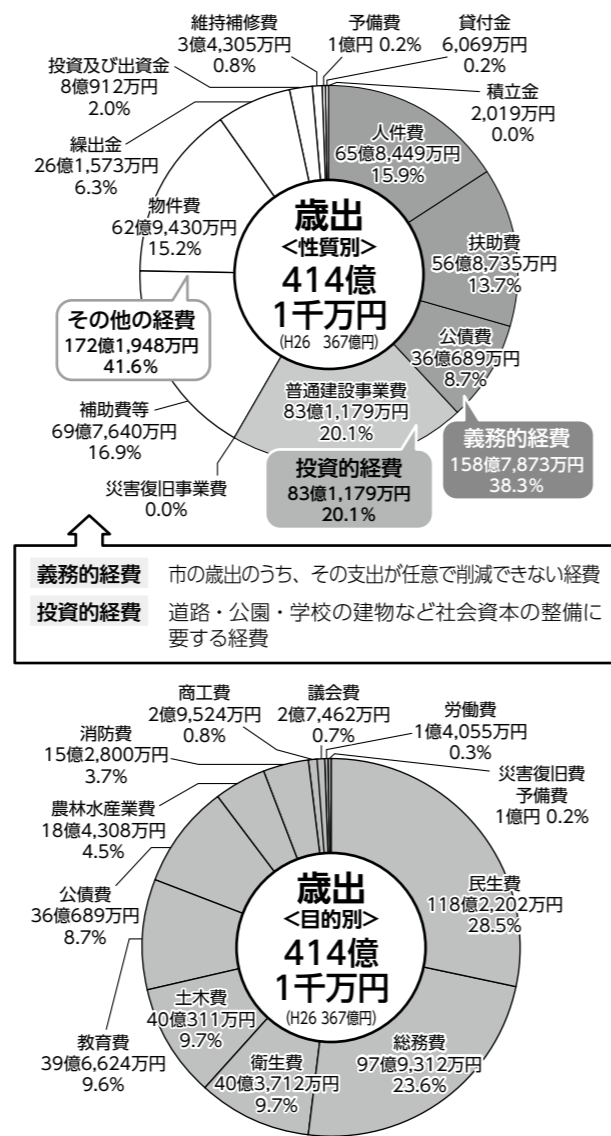
## 特別会計・公営企業会計

特定の事業を行うための会計

	予算額		
	28年度	27年度	前年度比較
<b>特別会計</b>			
国民健康保険	101億9,000万円	101億3,600万円	+5,400万円
後期高齢者医療	17億9,300万円	17億4,000万円	+5,300万円
介護保険	67億5,700万円	65億 800万円	+2億4,900万円
公共下水道事業	-	37億4,800万円	皆減
農業集落排水事業	-	6億7,200万円	皆減
土地取得事業	281万円	2億 356万円	△2億 75万円
野洲川基幹 水利施設管理事業	2,129万円	2,061万円	+68万円
小 計	187億6,410万円	230億2,817万円	△42億6,407万円
<b>企業会計</b>			
病院事業	収益的支出 9億5,700万円 資本的支出 6,173万円	8億7,700万円 1億4,780万円	+8,000万円 △8,607万円
水道事業	収益的支出 28億4,598万円 資本的支出 11億3,431万円	30億 174万円 12億1,585万円	△1億5,576万円 △8,154万円
診療所 事業	収益的支出 2億1,800万円 資本的支出 482万円	2億2,700万円 520万円	△900万円 △38万円
介護老人 保健施設 事業	収益的支出 3億1,900万円 資本的支出 356万円	3億1,160万円 143万円	+740万円 +213万円
下水道 事業	収益的支出 40億7,791万円 資本的支出 29億8,647万円	- -	皆増 皆増
小 計	126億 878万円	57億8,762万円	+68億2,116万円
合 計	313億7,288万円	288億1,579万円	+25億5,709万円

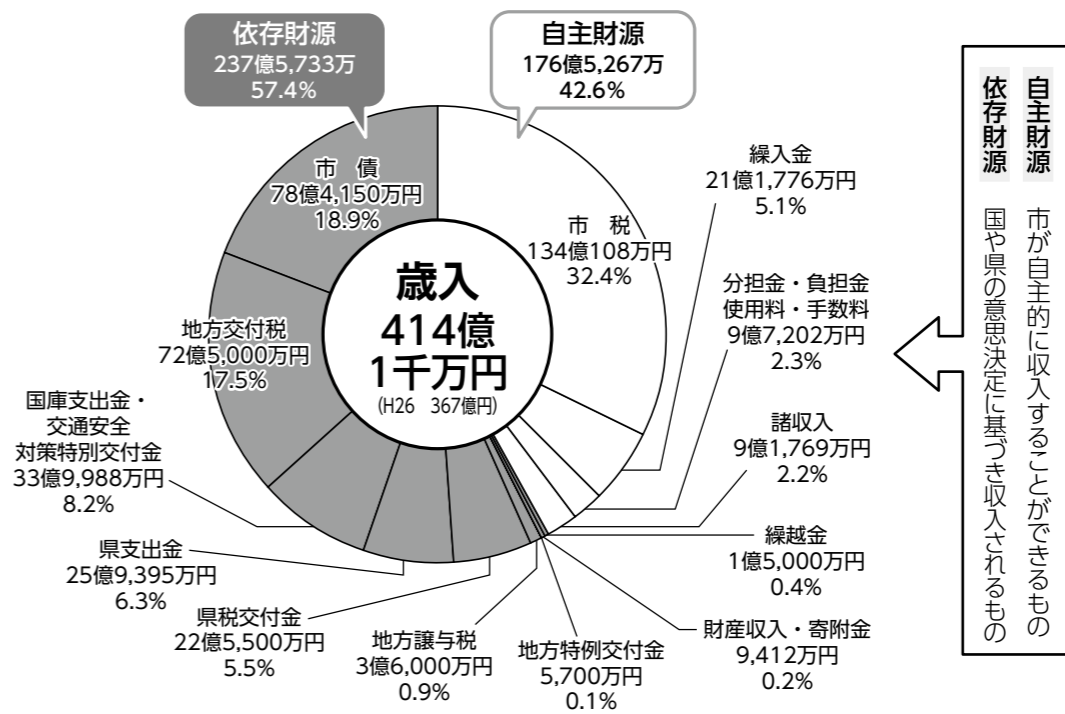
※公共下水道事業特別会計および農業集落排水事業特別会計は、平成28年度から地方公営企業法適用による下水道事業へ移行しました。

## 一般会計 市の基本となる会計



## 平成28年度当初予算

■一般会計	414億1,000万円	(対前年度 +47億1,000万円 +12.8%)
■特別会計	187億6,410万円	(対前年度 -42億6,407万円 -18.5%)
■企業会計	126億 878万円	(対前年度 +68億2,116万円 +117.9%)



※内訳について単位未満を四捨五入しているため合計が合わないことがあります。

自主財産 市が自主的に収入することができるもの  
依存財産 国や県の意思決定に基づき収入されるもの

平成28年度の市の予算が3月22日、市議会で可決されました。新年度予算は「みんなで創ろう理想郷こうかの力!」をキーワードに、市民幸福度の最大化をめざしています。また、例年の総合計画に基づく重点事業と、国の地方創生に関連する甲賀の國づくりプロジェクト事業との2本の柱で編成しています。